

2024年6月1日

NPO法人
日本マナー・プロトコール協会

文部科学省後援「マナー・プロトコール検定」学内試験実施校 2023年度の最優秀・優秀校が決定 ～ 文部科学大臣賞は名城大学 ～

NPO法人日本マナー・プロトコール協会(東京都千代田区平河町 理事長 明石伸子)では、文部科学省後援「マナー・プロトコール検定」試験を学内で実施している学校から「優秀校」を毎年表彰し、その中で最も優れた成績を収めた1校に文部科学大臣賞を授与しています。

2023年度に当検定を実施した110校のうち、文部科学大臣賞は名城大学が受賞されました。同学では2015年からエクステンション講座の1つとして「マナー・プロトコール検定3級対策講座」を実施され、受講生が学内で検定試験を受験しています。最優秀校に選出されるのは2015年、2017年度に続き3回目で、これは最多記録です。昨年度は32名が受験して、見事全員が合格されました。

また、優秀校(3級)は、以下の18校でした。

当検定を実施している各校においては、学生のマナー知識習得の1つの目標として優秀校の受賞を目指していただきたいと願っています。なお、2級の優秀校表彰基準を満たした学校はありませんでした。

2023年度マナー・プロトコール検定3級 最優秀・優秀校

最優秀校 名城大学

優秀校 (18校 アイウエオ順)
愛知学院大学(※)、秋田コアビジネスカレッジ(※)、ECC国際外語専門学校、大分県立芸術文化短期大学、大妻女子大学、大原外語観光&ブライダルビューティ専門学校、大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校浜松校、学習院女子大学、経専北海道観光専門学校、神戸ベルエベル美容専門学校、実践女子大学、清泉女学院大学、拓殖大学、東京ホテル・トラベル学院専門学校、名古屋外国語大学、専門学校日本ホテルスクール(※)、福岡女学院大学、龍馬情報ビジネス&フード専門学校(※)

※は、今回初めて優秀校になった学校です

マナー・プロトコール検定学内試験 優秀校表彰基準

- ・最優秀校(文部科学大臣賞) 合格率、平均点ともに最高位と認められる学校1校 ※受験者数も勘案して決定
 - ・優秀校(3級) 合格率95%以上または平均点120点以上(150点満点)の学校
 - ・優秀校(2級) 合格率70%以上または平均点70点以上(100点満点)の学校
- ※受験者数20名未満は表彰対象外とする

マナー・プロトコール検定とは

マナー・プロトコール検定は、マナー&プロトコール(国際儀礼)に関わる知識や対応力を認定する文部科学省後援の資格検定で、取得者は現在約5万5千名です。社会人として求められる幅広いマナーとプロトコールを学習することができる検定として、全国100校以上の学校で導入されている他、多くの企業で社員教育に活用されています。

上級は、マナー講師、客室乗務員をはじめ、ホテル・観光関係の方々など、マナーやサービスの「プロ」がめざす資格として注目されています。

お問い合わせ

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-9-9 レフラスック平河町ビル5階
TEL. 03 (5212) 2600

NPO法人

日本マナー・プロトコール協会

URL. <https://www.e-manner.info>
Mail. contact@e-manner.info

(担当 木村 克也)